

「科学計測振興基金」

令和 5 年度 科学計測振興賞及び多元物質科学奨励賞募集要項

1 趣旨

様々な物質・材料(生体を含む)に対する「科学計測」技術の研究・開発において卓越した研究成果を挙げた東北大学の若手の教員、ならびに「多元物質科学」に関連し優れた研究成果を挙げた大学院生等を奨励し、もって学術・研究等の成果の普及に寄与することを趣旨として、科学計測振興賞ならびに多元物質科学奨励賞を設立いたしました。ここに候補者を募集いたしますので、奮ってご応募願います。

2 募集区分及び応募資格

① 科学計測振興賞

令和 6 年 3 月末現在、原則として 40 歳以下の東北大学の教職員で物質・材料(生体を含む)に対する「科学計測」で卓越した研究成果を挙げた者。

② 多元物質科学奨励賞

令和 5 年 12 月 1 日現在、東北大学に在籍する(見込みを含む)大学院生・研究生・学部学生・留学生などで、「多元物質科学」に関する優れた研究成果を挙げた者。

3 募集対象

① 科学計測振興賞

物質・材料(生体を含む)に対する「科学計測」で卓越した研究成果を挙げた者。

② 多元物質科学奨励賞

「多元物質科学」に関する優れた研究成果を挙げた者。過去 2 年以内に公表された論文又は、学会発表等の研究成果を対象とする。

4 各奨励賞の授与の人数及び奨励金の額等

(1) 科学計測振興賞

① 本賞は、賞状及び奨励金を授与する。

② 受賞者は 1 名とし、原則として、授与する奨励金の額は 50 万円を上限とする。

③ 奨励金は寄附金として受賞者の所属部局事務で管理するものとする。

※受賞者は、各種発表・報告の際、謝辞として本賞により支援を受けた旨を付記すること。

(2) 多元物質科学奨励賞

① 本賞は、賞状及び奨励金を授与する。

② 受賞者は 3 名程度とし、原則として、授与する奨励金の額は 1 人当たり 10 万

円を上限とする。

※受賞者は、受賞後に行われる各種発表・報告の際、謝辞として本賞を受賞した旨を付記すること。

5 申請手続

別紙申請書に必要事項を記載の上、1部を多元物質科学研究所長に提出する。

なお、多元物質科学奨励賞の申請書の推薦者に関しては、身分、資格等は問わない。

6 申請書等の提出〆切

令和5年10月27日（金）

7 選考方法

受賞者の決定は、基金運用委員会における選考の議を経て研究所長が行う。

8 選考結果の通知

選考結果は、令和5年11月13日（月）頃に申請者に通知する。

9 授与式

令和5年12月中旬（予定）、東北大学多元物質科学研究所研究発表会の日に挙行する。

10 その他

本賞を受賞した者が、社会通念上不適切な行為を行った場合等、奨励金の一部または全部を返還させることがある。